

第668回建設技術講習会における 新型コロナウイルス感染症への対応について

令和 2年 9月11日
(一社) 全日本建設技術協会

本会では、令和2年度建設技術講習会を新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月の開催分まで中止にしてきましたが、このたびの第668回建設技術講習会は、試行的に聴講のみ（交流会・現場研修なし）とし、募集人数を減らし（**会場収容人数426名のところ100名**）、新型コロナウイルス感染症における必要な対策を講じた上で実施することといたしました。

なお、今後の社会情勢等により、実施方法の変更や中止となる場合があります。
その場合には、本会ホームページにて発表するとともに各地方協会等へメールにてお知らせいたします。

第668回建設技術講習会に参加される方は、新型コロナウイルス感染予防にご協力下さい。

【会場での感染予防対応等】

1. 受講者の間隔を十分に確保したゆとりのある座席配置を行います。このため、募集人数が通常より少なくなりますことをご了承ください。
2. 当日の受付は、受講者の皆様と会場スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. 講習中でも換気を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。
4. マスクの着用をお願いします。なお、会場スタッフもマスクを着用させていただきます。また、適宜、館内の消毒液や洗面所の液体石鹸等による手指消毒にもご協力ください。
5. 発熱や咳など体調不良の場合はご来場を見合わせてください。
6. 講習会場で検温を実施いたしますのでご協力をお願いします。体温が37.5度以上の場合は、受講をご遠慮いただくことをご了承ください。
7. ドアノブや使用機材等の消毒を行います。
8. 講習会終了後、14日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに全建事務局までご連絡ください。感染者または濃厚接触者と分かった場合は、保健衛生局等への情報提供にご了承ください。保健衛生局等からの聞き取りなどへの協力および要請に対応していただきますようお願いいたします。

【長崎ブリックホール感染予防ガイドライン】

講習会会場の長崎ブリックホールにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインもご覧ください。

(https://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/190001/191001/p035021_d/fil/brickk3.pdf)